

J☆ sKep 3.0点以上向け

接着素材を適切に用いる
機能的な目標ゴール

封筒を作成する

機能的な目標 2nd

ホチキス留めをする

機能的な目標 1st

ここでは、「同じ素材のものを接着することができ」について封筒を作成することを題材に学びます。前出のはさみによる切断や紙を折り込む力と合わせて、接着面に合わせて、はみ出さずにのりを使えるようになりましょう。

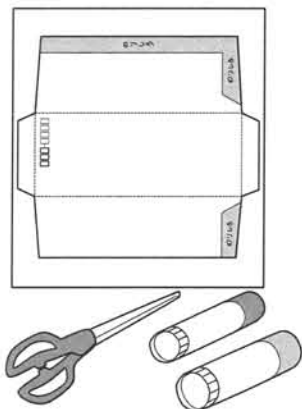
J☆ sKep アセスメント ○△×で評価しましょう。

学習態勢	最良の態勢になるように、自ら作業(学習)しやすい環境を作ったり、改善したりすることができる。	
指示理解	絵や写真、文字などで書かれている内容(指示書)にそって、課題を達成することができる。一度、感情が乱れた後でも立ち直り、大人の指示に応じることができる。	
セルフマネジメント	選択肢から自分のしたいことを選び、そのとおりに行動することができる。	
強化システムの理解	大人や仲間から言語等で賞賛されることを期待して、課題を最後まで終わらせることができる。	
表出性のコミュニケーション	困った時に、他人に対して、援助を受けたいと伝えることができる。代名詞や属性(好みの色や希望する量など)を入れた三語文以上の要求をすることができる。	
模倣	モデルの人がする連続した動作を、同時に行うことができる。	
注視物の選択	二つ以上の刺激から、わずかな属性の違いに注目して、仕分けなどを素早く行うことができる。	

教材を準備しよう 教材：たすくスケッチブックD、はさみ、のり

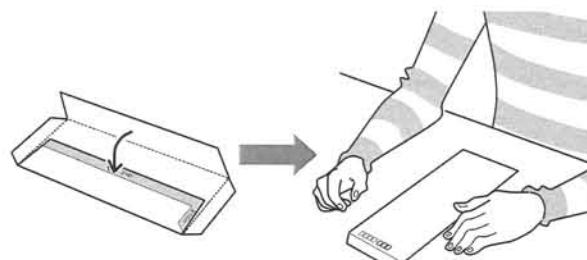
●教材のセッティング

スケッチブックD「④展開図を切り取って封筒を作る」と、太さの異なるのりを複数本用意します。



●教材の使い方

のりしろ部分に折り目を付けて、接着部分を確認めます。使いやすいのりを選んで塗り付けます。



のりしろ部分に合わせて、貼り合わせましょう

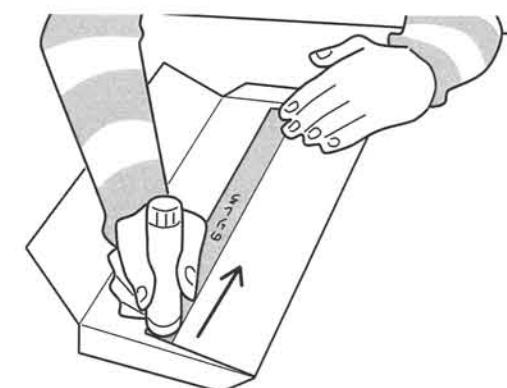
1 線にそって、封筒を切り取る。



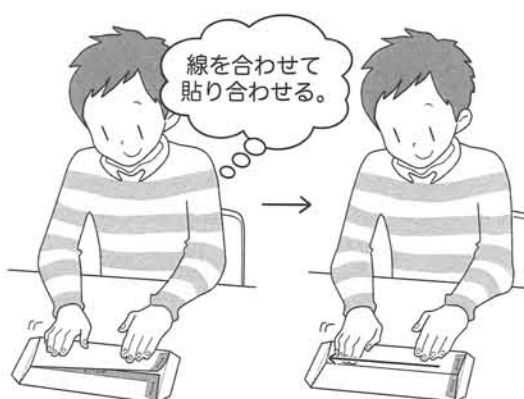
2 点線にそって、内側に折り込む。



3 のりしろ部分に、はみ出さないように、のりを塗る。



4 用紙を折り、のりしろ部分を貼り合わせ、こすり合わせる。



5 底辺ののりしろ部分にのりを塗り、折って貼り合わせる。

